



としょかんだより

令和6年11月
第6号
牡丹山小学校図書館



ほん かがくへん こんな本もあるよ！ —科学編—

「本」というと、物語や絵本を思い浮かべる人が多いかもしれませんが、でも実は、本の世界はとても広いのです！ みなさんにいろいろな本にふれてほしいと思い、今月はおすすめの「科学の本」を紹介します。

不思議！おもしろい！を発見できる本。なぜだろう？どうやるのだろう？と疑問がわく本。物語とは別の、科学の本のワクワクを楽しんでくださいね。

『まほうのコップ』

藤田 千枝／原案，長谷川 摂子／文，本の番号：黄・ま



ふつうのガラスのコップに、ふつうの水を入れるだけ。あらふしぎ、「まほうのコップ」のできあがり。

コップの後ろにきゅうりをおいてみると、ぐんにやりきゅうりに変身。しめじをおいてみると、あれっ、カエルみたい！

身の回りのものが、まほうのコップで違う形に変身します。本を読んで楽しんだ後は、みなさんもためしてみてください。

『フェアブル先生の昆虫教室』

奥本 大三郎／文，本の番号：486 お



昆虫学者フェアブルが書いた名作『フェアブル昆虫記』。この昆虫記を小学生向けにわかりやすく書いたのがこの本です。空を飛ぶクモや葉っぱをくるくる巻いて巣をつくるオトシブミなど、昆虫たちがもつさまざまな秘密におどろきますよ。シリーズは4巻まであります。

かがく はなし ちょう のうりよく い もの だい かん
『科学のお話「超」能力をもつ生き物たち 第3巻

ちょうきょうりよく
『ヤモリがつくった超強力テープ』 いしだ ひで き かんしゅう ほん ばんごう
石田秀輝／監修，本の番号：500 か



「生き物のもつ能力を研究し、そこから製品が生み出されていることを知っていますか？ヤモリの足のしくみから開発されたのは、くっつきやすくはがしやすい不思議なテープ。力からできたのは痛くない注射針。カワセミから新幹線など、おどろきの開発がいっぱいです。不思議だな、からはじまるモノづくりの楽しさを知ることのできるシリーズです。

かがく じっけん だい ず かん
『科学の実験大図鑑』

ロバート・ウィンストン／作，本の番号：400 う



イギリスの科学者による28の実験を紹介した本です。ねばねばスライムのほか、風船ですすむ車やゴムバンドでつくわくせい 作る惑星、おどるへびなどは工作としても楽しめします。実験の材料は手に入りやすい身近なもので、実験のやり方はすべて写真の説明があるのでとてもわかりやすいです。

保護者向け

としょかんだより



読書の秋、本に親しもう！



この時期になるとよく耳にする「読書の秋」という言葉。その所以は、中国の唐時代の詩人 韓愈の「燈火 稍 く 親しむ 可く」という漢詩の一節だそうです。

「秋の夜は長くて涼しいから気持ちが良い。灯光の下で読書をするにはいい季節だ」といった意味です。

秋の夜長、大人も子どもも読書に親しんでくださいね。